

# 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 実施状況及び効果検証（令和2年度実施計画分）

令和3年4月  
白鷹町企画政策課

No.	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	事業費		実施状況	効果
					対象事業費	うち交付金充当額		
1	感染症対応体制整備事業	感染拡大防止のための体制整備	R2.4	R3.3	15,406	15,300	マスク、消毒液、非接触型体温計、防護服、空気清浄機、飛沫感染対策アクリル間仕切り板等の整備	左記物資を配備することで、公共施設での感染拡大防止を図ることができた。
2	事業継続確保施設整備事業	感染者発生に備え、感染症対策等の行政の必要な業務の継続に必要な人的資源とスペースの確保	R2.6	R2.12	12,602	12,500	事業継続を確保するための施設整備 1棟	左記施設を整備することで、感染者発生の際でも業務継続可能な体制を確保できた。
3	感染症対応体制拡充事業	感染拡大防止など感染症対応のための体制整備	R2.4	R3.3	4,204	4,000	感染症対応のための体制拡充に伴う職員時間外対応	夜間・休日対応、県・保健所との連絡体制の整備、感染症対策本部等の運営が的確に実施された。
4	酪農・肉用牛経営継続給付金給付事業	学校給食停止や外出自粛により、経営に特に大きな影響が出ている酪農及び肉用牛経営体に対する事業継続の支援	R2.4	R2.10	3,700	3,600	町内に生産施設（畜舎等）を有し、乳用牛及び肉用牛（肥育、繁殖）の飼養状況の報告がある者に対し、1経営体当たり100千円の定額助成 計37件	1経営体当たり100千円の定額助成の実施により、酪農及び肉用牛経営体の事業継続につながった。
5	飲食店等応援緊急経済対策事業	感染拡大による外出自粛等の影響を受ける飲食店等向け緊急経済対策	R2.4	R2.7	3,176	3,000	感染症の拡大を考慮して実施するテイクアウト等に対し費用の一部を助成（最大1/2助成）消費喚起額 8,965千円	飲食店がテイクアウト販売に取り組むきっかけになるとともに、落ち込む売上を一定程度補うことができた。
6	事業継続給付金給付事業	外出自粛により、経営に特に大きな影響が出ている業種に対する事業継続の支援	R2.4	R3.2	19,500	19,500	町内の宿泊、飲食業者等に対し、1事業者定額100千円の給付金を交付 春季64事業者、冬季131事業者	新型コロナウイルス感染症により特に大きな影響を受ける町内事業者の事業継続に寄与した。
7	プレミアム付商品券発行事業	感染症の影響拡大に対応するため、期間限定の参加店発行型プレミアム付商品券事業を実施し、町内消費の拡大、地域経済の活性化を図る	R2.6	R3.2	20,715	20,500	町内飲食業・小売業等を対象に、50%のプレミアムを付けた商品券を販売 販売額 39,750千円 消費喚起額 59,625千円	割増商品券が発行されたことにより、町内消費の回復に寄与した。

N O.	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	事業費		実施状況	効果
					対象事業費	うち交付金充当額		
8	雇用調整助成金申請代行補助事業	雇用調整助成金等にかかる社会保険労務士による申請代行費用に対する助成	R2.8	R3.3	2,139	1,000	国の雇用調整助成金申請において、事業者が社会保険労務士等に事務を依頼する場合の手数料の支援 計15件	国の雇用調整助成金申請の負担軽減により、自ら書類作成することが困難な事業者の申請促進に寄与した。
9	地域経済変動対策利子補給等事業	新型コロナの影響を大きく受けている中小企業・個人事業主等に対し、日本政策金融公庫又は民間金融機関からの融資に対する利子補給や保証料補給による金融面での支援	R2.4	R3.3	13,733	8,000	新型コロナの影響を受けた事業者が経営安定に必要な融資を受けた場合の支援 利子補給（実質無利子化）92件 保証料補給 187件	コロナ感染症の影響を受けた中小企業の事業継続に寄与した。
10	学校に係る感染症対応体制整備事業	町内の小中学校における感染拡大防止のための体制整備	R2.4	R3.3	10,161	9,800	サーキュレーター、サーマルカメラ等の整備、臨時休業時等の緊急連絡用文書の郵送に係る費用	町内の小中学校全てにおいて、安全・安心な学校生活を送るための環境整備を行うことができた。
11	子育て世帯支援事業（学校給食費無料化）	子育て環境の整備として、小中学生の子を持つ保護者に対する給食費の無料化による経済的支援	R2.5	R2.8	15,401	15,400	町内5小中学校の給食費（小学校262円、中学校304円）の無料化 計963名分 小学生648名、中学生315名 約60日分（5月始業～1学期終了まで）	感染症拡大の状況下、小中学生の子を持つ保護者の経済的支援に寄与した。
12	学校給食関連事業者応援事業	臨時休業等により影響を受ける、学校給食調理関連事業者が、学校再開時に安定的に事業を継続することができるよう、体制維持等に対する支援	R2.4	R2.8	2,567	2,000	臨時休校の影響を受ける給食調理関連事業者に対し、体制維持のための支援金給付 計14件	支援金給付により、学校給食調理関連事業者が、学校再開時に安定的に事業を継続するための体制維持に寄与した。
13	スクールバス運行体制維持支援事業	臨時休業等により影響を受ける、スクールバス運行事業者が、学校再開時に安定的に事業を継続することができるよう、体制維持等に対する支援	R2.4	R2.4	1,093	1,000	臨時休校の影響を受けるスクールバス運行事業者2社に対し、体制維持のための支援金給付	支援金給付により、スクールバス運行事業者が、学校再開時に安定的に事業を継続するための体制維持に寄与した。
14	図書館パワーアップ事業	外出自粛時や新しい生活様式に対応するための図書館の蔵書の増加の取組	R2.6	R3.3	1,000	900	外出抑制につなげるための図書館の蔵書の増加 528冊	図書館の蔵書の増加により、新しい生活様式の対応、在宅時の選択肢の追加に寄与した。

N O.	事業名	事業概要	事業 始期	事業 終期	事業費		実施状況	効果
					対象事業費	うち交付金 充当額		
15	観光誘客推進 消費拡大事業	感染症拡大防止策のステージ を踏まえつつ実施する観光誘 客拡大に向けた取組	R2.4	R3.3	3,637	3,600	直売所等の特産品を町外者へ 贈る際の費用助成、観光誘客 拡大キャンペーンを実施 送料助成 800件 誘客キャンペーン 1,079件	感染症拡大の影響を受ける観光 業の消費拡大、コロナ禍におけ る特産品のPRに寄与した。
16	町立病院事業 会計へ繰出・ 補助	指定医療機関外である白鷹町 立病院における、指定医療機 関への後方支援としての感染 症に要する資機材購入等や、 感染症の影響による経営状況 を改善するための支援	R2.4	R2.11	60,000	60,000	白鷹町立病院事業会計へ繰出 金を支出（感染症に要する資 機材購入等や、感染症の影響 による経営状況改善に要する 経費）	感染症の影響による経営状況の 改善、感染症対応のための体制 整備の構築に寄与した。
17	空調設備機能 強化事業	3密対策の強化による庁舎、 公共施設内での感染症防止対 策	R2.8	R2.12	11,044	10,000	換気機能の強化のため空調設 備の導入	左記設備を配備することで、公 共施設での感染拡大防止を図る ことができた。
18	感染症患者移 送車整備事業	災害時の避難所等で、陽性者 や感染が疑われる者の確実な 移送、感染防止対策	R2.9	R2.12	5,170	5,000	感染症対策を施した患者輸送 車両の購入 1台	左記車両を整備することで、感 染者を輸送可能な体制を確保で きた。
19	子ども・子育 て支援交付金	新型コロナウイルス感染拡大 防止のために学校が臨時休業 となった期間の放課後児童ク ラブによる受け入れ体制の整 備	R2.7	R3.3	4,264	1,000	同クラブの特別開所に要する 費用、利用自粛による利用料 補てん、感染拡大防止対策の 費用を支援 計6クラブ	左記支援により、臨時休業時の 同クラブの受け入れ体制の整備、 体制維持に寄与した。
20	医療提供体制 確保支援事業	新型コロナウイルス感染症の 感染リスクと厳しい環境下 において、最前線に対応してい る医療機関に対する感染拡大 防止と医療提供体制の維持・ 確保への支援	R2.8	R2.9	2,400	2,400	町内医療機関に対する支援金 の交付 @30万円 計8件	最前線に対応している医療機関 の感染拡大防止、医療提供体制 の維持・確保へ寄与した。
21	肉用牛肥育経 営緊急支援事 業	新型コロナウイルス感染症の 影響により、観光客の激減や 各種イベントの中止、外食自 粛等による肉用牛肥育農家の 経営安定対策	R2.9	R3.1	1,354	1,300	牛マルキン事業が発動した場 合、発動で補填されない残り 1割相当分の支援 計17件	左記支援により、肉用牛肥育農 家の経営維持に寄与した。

N O.	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	事業費		実施状況	効果
					対象事業費	うち交付金 充当額		
22	事業継続雇用維持給付金	新型コロナウイルス感染症の影響により、帰休を余儀なくされ、法定の休業手当の支給を行った事業者の雇用の維持、経営支援	R2.8	R3.3	26,854	26,000	帰休の延べ日数に応じた給付金の交付 71件	新型コロナの影響により帰休を余儀なくされた特に業況の厳しい事業者の事業継続・雇用維持に寄与した。
23	緊急経済対策地域応援券事業	緊急経済対策として、本町に住居登録を行っている者に対し、1人当たり5千円分の町内で使える地域応援券の発行、給付	R2.7	R2.12	70,901	70,000	応援券5千円の給付（全町民） 地域応援券による消費喚起額 65,658千円	新型コロナの影響を受ける町民の生活支援及び感染拡大下での町内消費喚起に寄与した。
24	観光事業継続支援給付金	新型コロナウイルス感染症の影響により中止・休止した観光イベントや営業体制の継続に向けた支援	R2.9	R2.12	5,126	5,000	教育旅行受け入れや観光事業出店者、体験観光事業者、観光事業実施会場に対する給付金の交付 94件 4,460千円 （@20×8、@30×70、100×14、@300×1、@500×1）	左記により、観光事業者の営業体制の継続に寄与した。
25	新・生活様式対応支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、町内企業の新しい生活様式への対応支援	R2.9	R3.2	10,321	5,000	町内の飲食業、宿泊業、小売業、生活関連サービス業が導入する新しい生活様式を実践するために必要な備品等への支援 117事業者	左記支援により、町内飲食店等での感染拡大防止に寄与した。
26	地域経済変動対策基金事業	新型コロナの影響を大きく受けている中小企業・個人事業主等に対し、日本政策金融公庫又は民間金融機関からの融資に対する利子補給や保証料補給による金融面での支援	R2.9	R3.3	100,000	70,000	新型コロナの影響を受けた事業者が経営安定に必要な運転資金融資を受けた場合の支援（利子補給及び保証料補給）を行うための基金創設 1件	基金の創設により、翌年度以降も継続的な支援実施が可能となった。
27	学校情報機器整備事業	「G I G Aスクール構想」の実現に向け、多様な子供たちに個別最適化された教育環境を整備し、さらに緊急時における子供たちの学びの保障を行うため、1人1台のP C端末の整備	R2.7	R3.3	40,308	40,000	生徒用タブレット端末の1人1台整備 計900台	緊急時における子供たちの学びの保障を確保した。

N O.	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	事業費		実施状況	効果
					対象事業費	うち交付金充当額		
28	家庭学習用通信機器整備事業	「GIGAスクール構想」の実現に向け、Wi-Fi環境のない家庭においても、オンライン家庭学習等が可能となるよう通信環境整備	R2.7	R3.3	8,503	8,000	各家庭貸出用モバイルWi-Fiルーターの整備、学校用大型ディスプレイの整備 計86台	緊急時における子供たちの学びの保障を確保した。
29	学校保健特別対策事業費補助金	学校における感染症対策を徹底しながら児童生徒の学びを保障する体制を整備	R2.6	R3.3	5,500	2,421	各学校において必要となる感染症予防のための物品の購入経費	町内の小中学校全てにおいて、安全・安心な学校生活を送るための環境整備を行うことができた。
30	高齢者等インフルエンザ予防接種事業	新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの同時流行に備え、インフルエンザ重症化の予防	R2.11	R3.3	9,917	6,000	65歳以上の高齢者及び妊婦について、インフルエンザ予防接種費用を支援 計3,236件(高齢者3,222人、妊婦14人)	コロナ禍のインフルエンザ重症化の予防に寄与した。
31	地域鉄道路線維持対策事業	地域唯一の鉄道事業者である山形鉄道(株)による、地域の移動手段の継続的な確保と地域経済の活性化	R3.3	R3.3	1,600	1,600	新型コロナウイルス感染症の影響による経営状況の改善に要する経費 1件	同鉄道の経営状況の改善に寄与した。